



Graduate School of Pharmaceutical Sciences,  
Kumamoto University

# 熊<sup>第一</sup>本<sup>回</sup>創薬シンポジウム

【日時】平成20年2月14日(木) 10:00~18:00

【場所】熊本大学薬学部 宮本記念館  
(熊本市大江本町5-1)

## 【プログラム】

開会挨拶(熊本大学大学院医学薬学研究部 水島 徹)

難病克服を目指した生物分子を基盤とする創薬科学

京都薬科大学薬品化学分野 木曾 良明

Bent DNAの分子設計とHMGB1蛋白質との相互作用

ーデコイ法のための基礎研究

北海道大学大学院薬学研究科 松田 彰

ヒト多能性幹細胞とシステムバイオロジーを組み合わせた

新たな創薬手法の開発

バイエル薬品株式会社 桜田 一洋

アルツハイマー型認知症治療薬・塩酸ドネペジルの研究開発

東京大学大学院薬学研究科 山西 嘉晴

表現型解析から創薬標的分子の探索へーPACAP 欠損マウスを例に

大阪大学大学院薬学研究科 馬場 明道

アミロイドβペプチド分解機構から探るアルツハイマー病の創薬標的

理化学研究所・脳科学総合研究センター 斉藤 貴志

HIVの増殖制御とAIDS治療薬開発への応用・デザイン

熊本大学大学院医学薬学研究部 満屋 裕明

神経因性疼痛におけるミクログリアの役割と創薬:エコファーマの提唱

九州大学大学院薬学研究科 井上 和秀

核内受容体の医薬化学:合成レチノイドの医薬品化と今後の展開

東京医科歯科大学大学院疾患生命科学研究所 影近 弘之

閉会挨拶(熊本大学大学院医学薬学研究部 小田切優樹)

主催:文部科学省プロジェクト「大学院教育改革支援プログラム(創薬研究者養成プログラム)」

お問い合わせ先

〒862-0973 熊本市大江本町5-1 熊本大学大学院医学薬学研究部薬学微生物学分野 水島 徹  
TEL 096-371-4323 FAX 096-371-4323 E-mail mizu@gpo.kumamoto-u.ac.jp